



学校だより「あ・は・も」

～「あいさつ・はっぴょう・もくひょう」が自慢の塩川小学校～



平成31年4月19日(金)発行 No.4 文責 塩川小学校長 佐藤 寅記

規律と礼儀を身に付け、素敵な塩川小学校に！

今年度は、①「はい」という返事 ②履きもの揃え ③よい姿勢（腰骨を立てた姿勢）の3つを徹底し、規律ある素敵な塩小づくりをしていきます。

①の「はいという返事」では、特に1年生が上手にできています。全校集会でも、1年生の「はい」が大きく響いています。教えられたことをしっかり実行できていて立派です。

③の「姿勢」では、やはり5、6年生がすばらしいです。話す人にさっと体を向け、よい姿勢で話を聞いています。①と③によって、これまで以上に話をよく聞き、話す内容を理解できるようになっています。



よい姿勢で聞くことで、話す内容をよく理解できるようになりました。

“立腰”の効果 ～教職員研修～



立幼の研修に取り組む先生方

教育者 森信三氏は、「立腰」（腰骨を立てた姿勢）の効果も、次のように示しています。

- ① 精神が明晰になる…心が引き締まり、集中力が高まり意欲的になる。
- ② 主体性が確立する…耐える力が身に付き、実践的になる。
- ③ 健康になる…内臓の働きがよくなり、体が丈夫になる。

これらの効果と、立腰の姿勢の身に付け方を、講師を招聘し研修しました。授業終始のあいさつは、「腰骨をシャンと立ててよい姿勢になりましょう。これから〇〇のお勉強をはじめます。」となりました。

“初めが肝心” ～全体指導と確認～



規律を高め、徹底させるために、はじめの指導（全体への指導）に力を入れています。

1回目は、「登校の仕方」について、通学班長・副班長を対象に行いました。ここでは、安全面にかかる班長と副班長の役割と、止まってくれた車へのあいさつについて確認しました。また、集合時間に遅れないことも指導しました。5区のHくんとTくんは、集合時間5分前に来て、下級生が集待ってくるのを迎え入れていました。

2回目は、「朝のマラソン」について、全校生を対象に行いました。逆走したり立ち止まったりしないなど安全面と、目標を持って取り組むことについて指導しました。

3回目は、「清掃の仕方」について、6年生を対象に行いました。担当の先生からは、「6年生は、みなさん班長です。責任を持って下級生の手本となる清掃をしてください。」と話がありました。班長になっていなくても、6年生は清掃の仕方もしっかり受け止めていました。

全国学力・学習状況調査

義務教育の機会均等とその水準の維持、教育指導の改善に役立てるための「全国学力・学習状況調査」が、18日に6年生を対象に実施されました。

調査は、国語と算数の学力と、生活習慣・学習環境に関する内容でした。

結果については、上記の目的について検証し、子ども達のさらなる学力向上と指導法の改善に役立ててまいります。



給食委員会の仕事をしっかり行う4年生と、お礼をする1年生。

ちょっといい話No.2

朝の集団登校の様子でした。

5年生の班長Yくんは、一年生の肩にやさしく手をかけて登校してきました。学校に慣れない1年生が泣いていたのでした。

その姿は、西玄関まで続いていました。そして、中に入る前にYくんは、マットに足を滑らせ靴に付いた砂を落としていました。すると、泣いていた1年生が同じようにして砂を落として学校に入っていました。

子育ちの文化を高める二人の行動に、感動を受けました。